

マタイ 37

「来なさい」と 主が命じられている

マタイ福音書14章22～36節 湖の上を歩くイエス

Shikaoichurch.com

52

アウトライン

0. イントロダクション

I. 湖を上を歩くメシア 14:22～36

II. まとめと適用

「来なさい」と
主が命じられている

聖書引用 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会 許諾番号4-1062-2



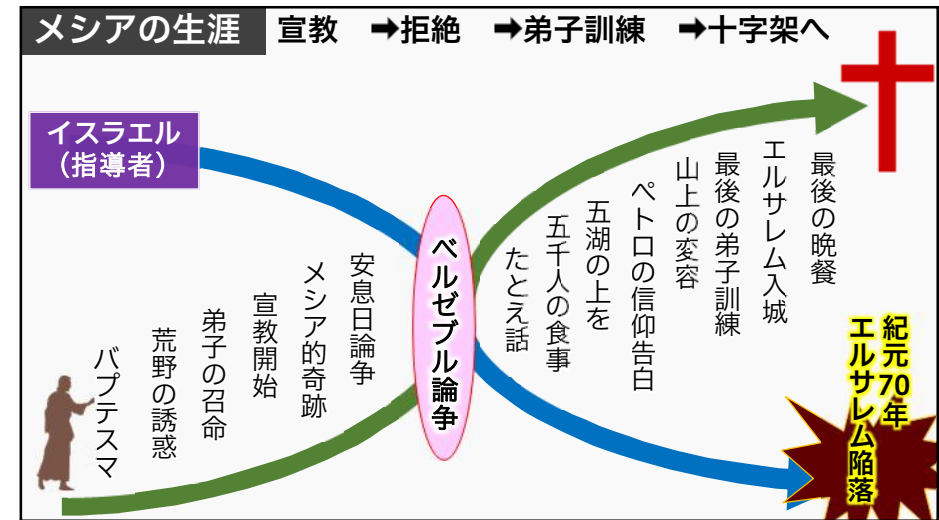
53



0. イントロダクション

カペナウムの再現図

54



55

メシアの活動は、弟子訓練に移行!!

- 主イエスは、**教会の礎**を築き始められている
➡ 訓練された使徒たちが、教会の土台に!!
- 教えと奇跡も、弟子たちの訓練のために実行。
 - ➡ 弟子たちだけに解説される、**たとえ話**
 - ➡ 弟子たちの前で実行される、**奇跡**

56



57

本編 メシア一人で マタイ14:22~23

それからすぐに*、イエスは弟子たちを舟に乗り込ませて、自分より先に向こう岸に向かわせ、その間に群衆を解散させられた。群衆を解散させてから、イエスは**祈るために一人で山に登られた***。夕方になっても一人でそこにおられた。

*5千人の供食の後。人々はイエスを王に担ぎ上げようとした(ヨハネ6:15)

*ヨハネの計報の後、一人になろうとしたが、五千人の群衆が離れず…やっと一人に



58

本編 一夜が過ぎ マタイ14:24

舟はすでに陸から**何スタディオン***も離れていて、向かい風だったので波に悩まされていた。

*1スタディオン…約185m

■ 一晩中苦闘しても進めなかった弟子たち。



59

本編 湖上のイエス マタイ14:25～26

夜明けが近づいたころ*、イエスは湖の上を歩いて弟子たちのところに来られた。

イエスが湖の上を歩いておられるのを見た弟子たちは「あれは幽霊だ*」と言っておびえ、恐ろしさのあまり叫んだ。

*第四刻(午前3～6時)

*幽霊(ファンタスマ)…この場面だけ

→聖書は明確に幽霊の存在を否定

■恐怖に捕らわれ、迷信に惑わされて…。

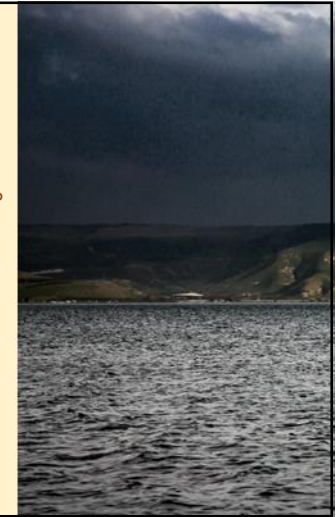


60

並行記事 イエスの視点 マルコ6:48

イエスは、弟子たちが向かい風のために漕ぎあぐねているのを見て*、夜明けが近づいたころ、湖の上を歩いて彼らのところへ行かれた。そばを通り過ぎるおつもりであった*。

■弟子たちの様子を見ていたイエス。
しかし、通り過ぎるつもりだった。



61

本編 主の呼びかけ マタイ14:27

イエスはすぐに*彼らに話しかけ、「しっかりしなさい*。わたした。恐れることはない」と言われた。

*「まっすぐに(マタイ3:3)」

*「勇気を出しなさい(ヨハ16:33,使23:11)」

■「気を確かに持て!! わたした、恐れるな」
…断固とした口調で、落ち着いて、
真っ直ぐに伝えられたか。



62

本編 ペテロの願い マタイ14:28

するとペテロが答えて、「主よ。あなたでしたら*、私に命じて*、水の上を歩いてあなたのところに行かせてください」と言った。

*「もし、あなたでしたら(三版)」

…原文には、「if(もし)」にあたる語が
主要な英語訳にも「if」が

*主の命令が大前提…主が命じられれば可能

■「本当にイエス様なら証明してください」
「私を歩かせて行かせてください。」



63

本編 信仰と不信仰 マタイ14:29～30

イエスは「来なさい*」と言われた。そこでペテロは舟から出て、水の上を歩いてイエスの方に行った。

ところが強風を見て怖くなり、沈みかけたので、「主よ、助けてください」と叫んだ。

*ペテロは主の命令を受けて、歩み出した。

■信仰によって一歩を踏み出したが、不信仰に陥って沈んでしまった。



64

本編 神の子 マタイ14:31～33

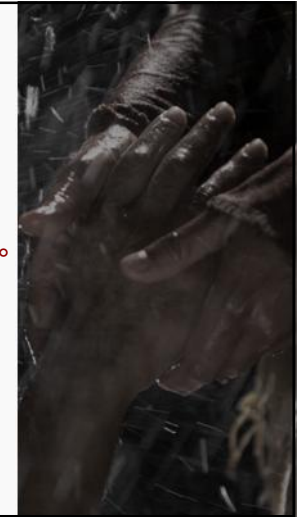
イエスはすぐに手を伸ばし、彼をつかんで言われた。「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか*」そして二人が舟に乗り込むと、風はやんだ。

舟の中にいた弟子たちは「まことに、あなたは神の子です*」と言って、イエスを礼拝した*。

*主を疑うことが、不信仰

*神の子…神と同じ性質、等しい者 「雷の子」
「あなたは神の子です」…弟子たちの初の告白

*明確にイエスが礼拝の対象に!!



65

並行記事 頑なな心で マルコ6:51～52

そして、彼らのいる舟に乗り込まれると、風はやんだ。弟子たちは心の中で非常に驚いた。彼らはパンのことを理解せず、その心が頑なになっていた*からである。

■あなたは神の子です、と礼拝した弟子たち。しかし、本質は理解せず、心は頑な。



66

本編 ゲネサレで マタイ14:34

それから彼らは湖を渡り、ゲネサレの地*に着いた。

その地の人々はイエスだと気がついて、周辺の地域にくまなく知らせた。そこで人々は病人をみなイエスのもとに連れて来て、せめて、衣の房*にでもさわらせてやってください、とイエスに懇願した。そして、さわった人たちはみな癒やされた。

*ガリラヤ湖の別称。カペナウムの西方？

一晩かかって進んだのは、ほんの数km

*ツイツィヨット…律法を象徴(民15:38)



67



68

まとめ イスラエルの奇跡と メシアの奇跡

■ イスラエル12部族が体験した主の奇跡

- ★ 葦の海を歩いてエジプト脱出
- ★ せき止められたヨルダン川を渡って約束の地へ

■ 十二弟子が体験したメシアの奇跡

- ★ 湖の上を歩いて弟子たちのもとへ

イエスが示されたのは、イスラエルの神の力と権威

69

まとめ 初めてのイエスへの礼拝

「舟の中にいた弟子たちは『まことに、あなたは神の子です』と言って、**イエスを礼拝**した。マタイ14:33」

- 召命の時、ペテロが恐れひれ伏したのとは違い、はっきり、**神の子イエスを礼拝**した。
- パンの出来事も理解しておらず、心は頑な(マコ6:52)
- 「イエス = 神の子 = 神」という理解がなかったら、偶像礼拝にもなりかねない!? 危うさが!!

70

まとめ 湖に踏み出したペテロの信仰

■ 動機は、「もしあなたでしたら」 → しるしを求めた

■ 「命じて」行かせてください → 主の命令を求めた
「来なさい」 → 命令に応じて歩み出した

■ 主が命じられたことは、その通りになる。
使徒たちは、派遣先で、多くの御業を身をもって実感。

主の命令は、必ずなる

71

まとめ すぐに沈んだペテロの不信仰

「ところが強風を見て怖くなり、沈みかけたので、『主よ、助けてください』と叫んだ。マタイ14:30」

- ただ主の命令に従っている時は問題なかった。
 - ➡強風を見て、心が恐怖に捕らわれてしまった。

不信仰とは、主の御言葉から離れてしまうこと

72

まとめ 主イエスの叱責の理由

「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか。マタイ14:31」

- 無茶ぶり？ ペテロには主を信頼すべき根拠が!!
 - ➡数多くの奇跡を目の当たりに。湖を鎮める奇跡も
 - ➡派遣先で自ら体験した奇跡。満たされた必要
 - ➡段階を追って、成長させられてきた。
- 応答の責任は、知らされるほど、重くなる
 - ➡正しく聖書を学ぶほど、応答の責任も増している

73

適用 湖上の奇跡が示す、救いと滅び

- 水(海)は、聖書で裁きを示す。
湖上を歩くメシアが示すのは、裁き主としての姿。
- 救いは、主の命令に従うかどうかにかかっている。
 - ➡最も重要な命令は、「福音を信じなさい」ということ
- 信仰の成長は、主の命令に従い続けるかどうか。
 - ➡心がそれた瞬間、沈んでしまう。信仰の確信の脆さ
主に助けを求めれば、再び引きあげてくださる。

74

信仰の道程における 試練と助け

■裁きと試練 I コリ10:11～13

これらのこと(聖書の裁き)が彼らに起こったのは、戒めのためであり、それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの教訓とするためです。

ですから、立っていると思う者は、倒れないように気をつけなさい。

あなたがたが経験した試練はみな、人の知らないものではありません。神は真実な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えていてくださいます。

75

★ 「来なさい」という主の命令 ★

■ 段階的に強まる試練の中、ただ主の命令に従うこと。
「来なさい」と、主が命じられた道は、必ず守られる。
道を逸れてしまったら、すぐに立ち返ればいいだけだ。

■ 苦難の中に陥るほど、ただ主を仰ぎ見よう。
苦痛にあえぐのは、脱ぎ捨てるべき古い死んだ自分。
聖霊による満たし。主の支配だけを求めている。

「来なさい」という主の命令に 応え続けていこう

てん どう わたし つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。
わたし かみ こ しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、
わたし つみ あがな じゅうじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、
はか ほうむ
②墓に葬られ、
みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。
わたし しゅ みち き まね
私たちは、主イエスの道に、「来なさい」と招かれています。
しゅ みことば き したが あゆ つづ
主の御言葉に聞き従って、歩み続けていけますように。
あやま きづか く あらた た かえ
過ちに気付かされたら、すぐに悔い改めて立ち返ります。
せいれい み しゅ しめい もち
ご聖霊によって満たしてください。主の使命に用いてください。
しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」

